



東証スタンダード市場
証券コード 9265



2025年 5月期 第1四半期 決算説明資料

連結累計期間：2024年6月1日～2024年8月31日
2024年9月30日発表基準

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社



会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
本社所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル10階
資本金	4億9,402万5,000円
事業内容	医療機器および関連商材の販売を主とするグループ事業会社 9社の経営管理、およびそれに付帯する業務
代表者	代表取締役 執行役員 社長 山下尚登
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	9265
決算期	5月



【グループ概要】

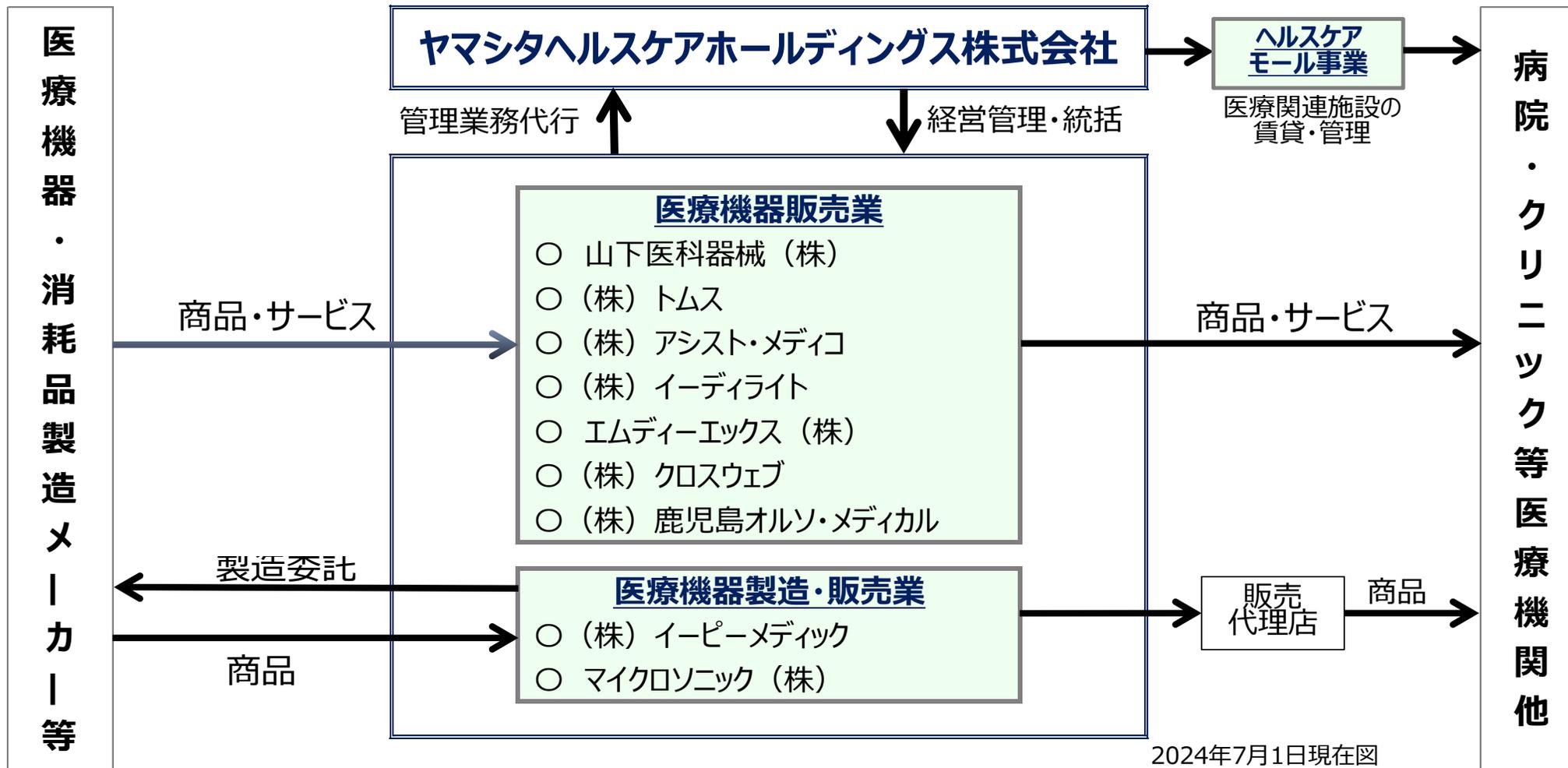
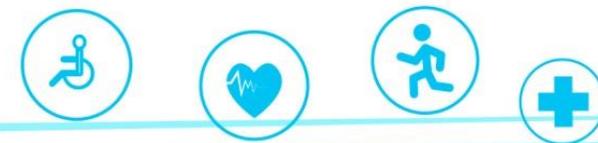


ヤマシタ ヘルスケア ホールディングス YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS, INC.

	山下医科器械株式会社	医療機器卸売/医療IT/設備設計・施工・メンテナンス/消耗品管理・物流
	株式会社イーピーメディック	医療器具製造・販売/整形外科インプラントの製造・販売
	株式会社トムス	医療機器卸売/透析関連機器メンテナンス/画像診断機器販売
	株式会社アシスト・メディコ	経営・事業承継支援/医療介護に関するコンサルティング/セミナー開催
	株式会社イーディライト	病院向け予約ソリューション/ホームページ制作/ネットワークセキュリティ販売
	エムディーエックス株式会社	RPA・DX技術関連製品・サービスの提供/介護施設、在宅向け製品販売等
	株式会社クロスウェブ	ネットワーク構築/ソフトウェア受託開発/システム保守サービス
	株式会社鹿児島オルソ・メディカル	整形外科分野に特化した医療機器販売/関連消耗品の販売
	マイクロソニック株式会社	超音波に関する受託研究開発/超音波を用いた医療機器の開発・販売

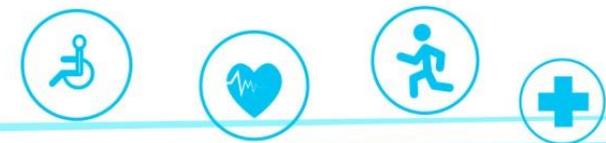


【グループシステム図】





【グループ事業拠点】



山下医科器械
 佐賀支社・武雄営業所・唐津営業所・TMSセンター・鳥栖物流センター・鳥栖SPDセンター

山下医科器械
 佐世保本社・佐世保支社・長崎支社・長崎中央営業所・島原営業所・五島営業所・対馬営業所・長崎物流センター

山下医科器械
 熊本支社・八代営業所・天草連絡所
トムス 熊本営業所

山下医科器械
 鹿児島支社・奄美連絡所
トムス 鹿児島営業所
鹿児島オルソ・メディカル
 本社・鹿屋営業所



ヤマシタヘルスケアHD 本社
山下医科器械
 福岡本社・福岡支社・北九州支社・筑後支社・福岡西営業所・筑豊営業所・大牟田営業所・メディアプラザ・福岡SPDセンター・医療環境センター
イーピーメディック 本社
トムス 本社・福岡営業所・北九州営業所
アシスト・メディコ 本社
イーディライト 本社
エムディーエックス 本社
クロスウェブ 本社

山下医科器械
 大分支社・中津連絡所

広島県
ヤマシタヘルスケアHD 東手城ヘルスケアモール
トムス 中国営業所

山下医科器械
 宮崎営業所

東京都 **エムディーエックス** 東京オフィス
マイクロソニック 本社



『地域のヘルスケアに貢献する』

当社グループの使命は、ヘルスケア領域に関わる一員として、医療が安心・安全に、患者様や要介護者などへ届けられるよう、お客様である医療機関をはじめとするヘルスケア業界をサポートすることです。当社グループは、「専門性」と「総合性」を兼ね備えたヘルスケアサポート企業となり、地域のヘルスケアの発展に貢献します。



【目次】

1. 2025年5月期 第1四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期業績の見通し

4. 当社グループに関するご案内



【第1四半期 連結業績 (2025年5月期)】



(単位：百万円)

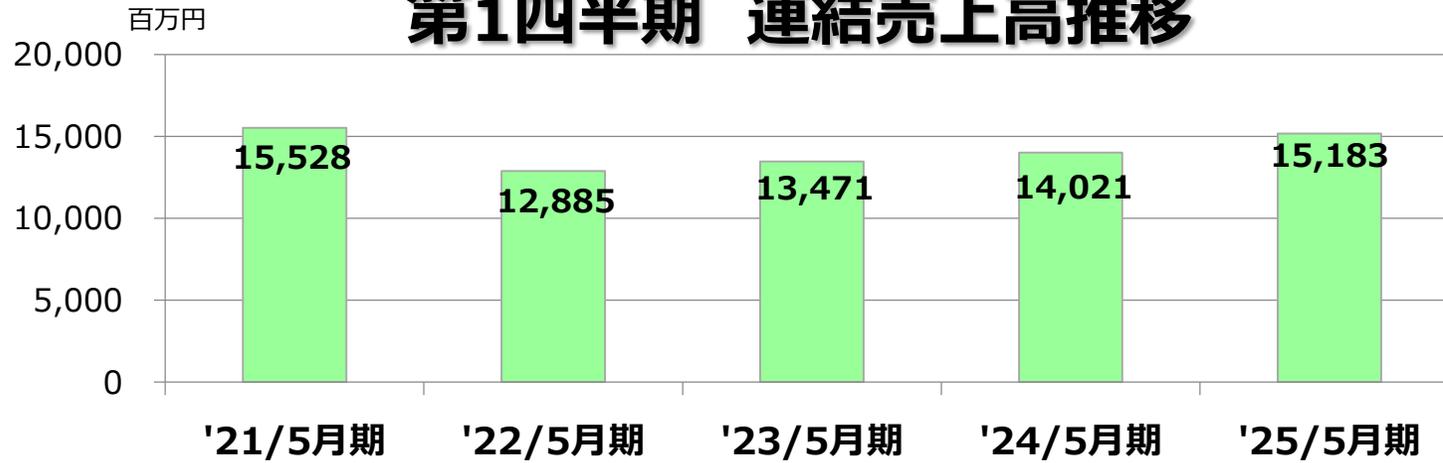
第1四半期 連結業績	前 第1四半期 連結累計期間	当 第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比
売上高	14,021	15,183	1,162	108.3%
売上総利益	1,859	1,977	118	106.3%
販売費及び一般管理費	1,663	1,798	135	108.1%
営業利益	196	178	△ 18	90.8%
経常利益	213	193	△ 20	90.6%
当期純利益	162	83	△ 79	51.2%



【第1四半期 連結業績 (2025年5月期)】



第1四半期 連結売上高推移



第1四半期 連結営業利益

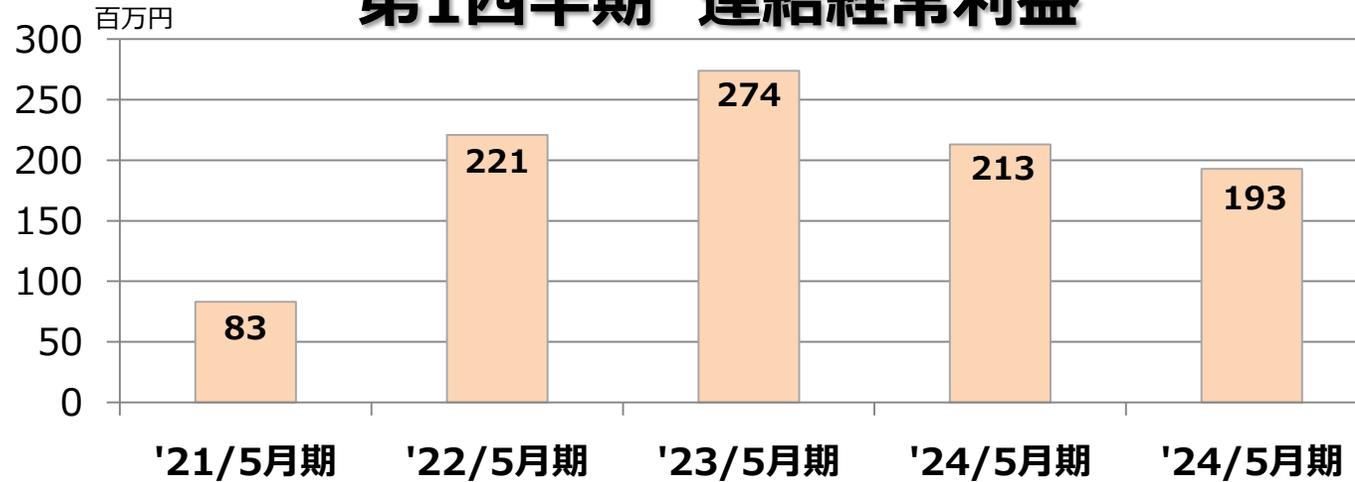




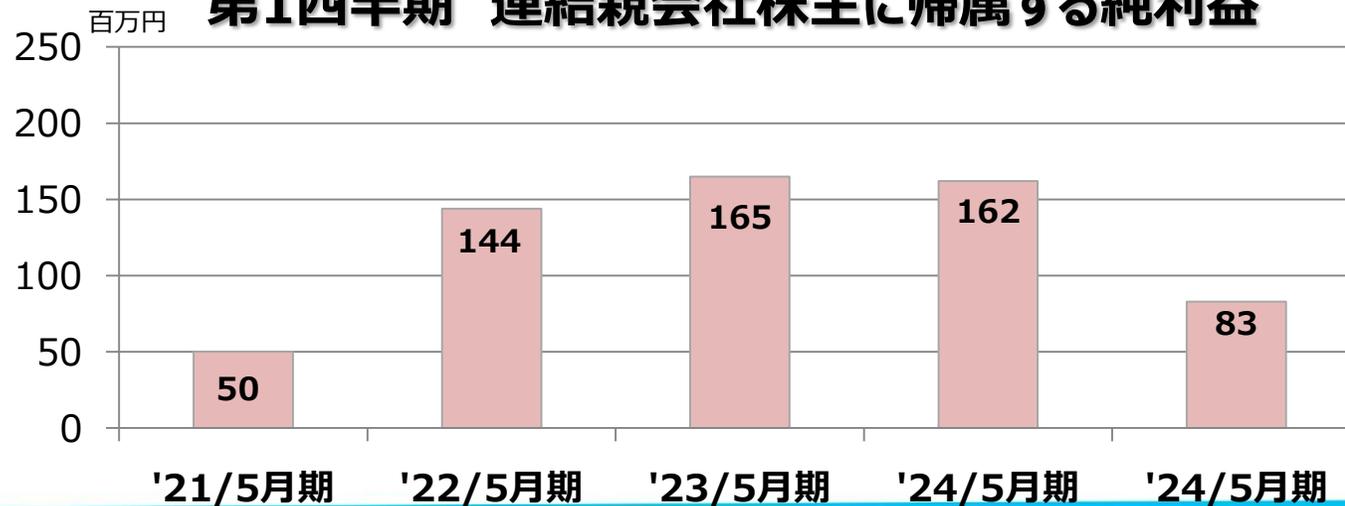
【第1四半期 連結業績 (2025年5月期)】



第1四半期 連結経常利益



第1四半期 連結親会社株主に帰属する純利益



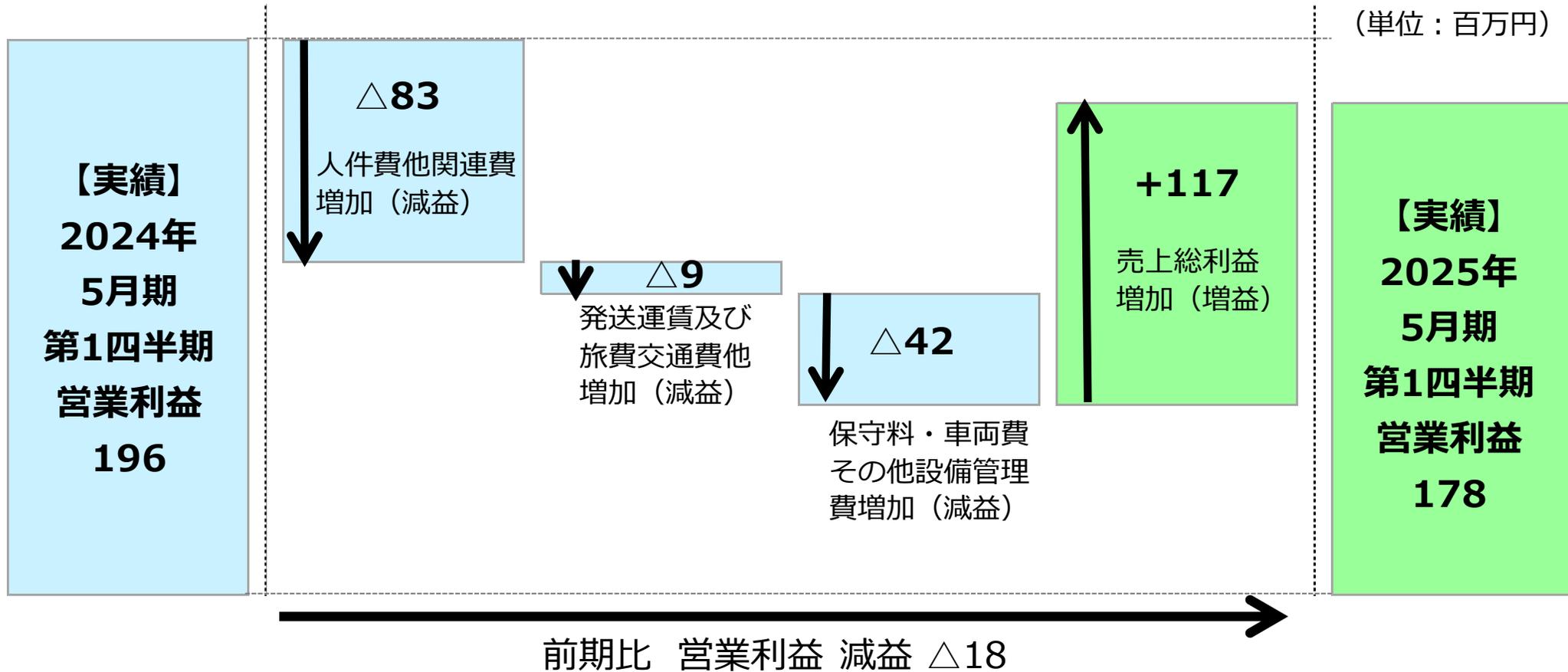


【第1四半期 連結業績（2025年5月期）】



▶ 前年同期比 営業利益 減益の要因

(単位：百万円)





【目次】

1. 2025年5月期 第1四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期業績の見通し

4. 当社グループに関するご案内



【第1四半期 連結業績（2025年5月期）】



各セグメント業績

セグメント区分		前 第1四半期	連結累計期間	当 第1四半期	連結累計期間	増減額	前年同期比
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	（百万円）	（%）
① 医療 機器 販売 業	一般機器分野	1,507	10.7%	1,866	12.3%	359	123.8%
	一般消耗品分野	6,159	43.9%	6,298	41.5%	139	102.3%
	低侵襲治療分野	3,425	24.4%	3,527	23.2%	102	103.0%
	専門分野	2,608	18.6%	3,164	20.8%	556	121.3%
	情報・サービス分野	296	2.1%	320	2.1%	24	108.1%
	小計	13,997	99.8%	15,177	100.0%	1,180	108.4%
②	医療機器・製造販売業	73	0.5%	58	0.4%	△ 15	79.5%
③	ヘルスケアモール事業	17	0.1%	16	0.1%	△ 1	94.1%
④	セグメント間取引	△ 66	-0.5%	△ 68	-0.4%	△ 2	—
	合計 ①+②+③+④	14,021	100%	15,183	100%	1,162	108.3%



【第1四半期 連結業績（2025年5月期）】



各セグメント業績要因

医療機器販売業 区分		連結売上高（百万円）	要 因
① 医療機器販売業	一般機器分野	1,866	一般医療機器備品やMRI、CT等の画像診断機器や放射線診断装置、及び超音波診断装置の売上による。
	一般消耗品分野	6,298	汎用消耗品及び手術関連消耗品の売上による。
	低侵襲治療分野	3,527	電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上による。
	専門分野	3,164	透析関連機器や整形外科関連の売上による。
	情報・サービス分野	320	設備保守メンテナンスの売上による。
小 計		15,177	
②医療機器・製造販売業		58	主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売による。
③ヘルスケアモール事業		16	主としてモールの賃料収入による。
④セグメント間取引		△ 68	
合計①+②+③+④		15,183	

【目次】

1. 2025年5月期 第1四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
- 3. 今期業績の見通し**
4. 当社グループに関するご案内



【今期業績の見通し（2025年5月期）】



(百万円)

通期予算比	2025年5月期 期末予想	2025年5月期 第1四半期時	2025年5月期 進捗率
売上高	67,319	15,183	22.6%
営業利益	771	178	23.1%
経常利益	821	193	23.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	509	83	16.3%

当社グループでは、2025年5月期の業績達成のために、次の6つの重点施策に取り組めます。



【今期業績見通し（2025年5月期）】



【2025年5月期 経営目標】

売上高 673億19百万円
営業利益 7億71百万円
経常利益 8億21百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 5億9百万円
1株当たりの配当金 61円

【今期の重点施策】

- (1) グループ人材採用の強化による各事業会社の人員体制充足
- (2) グループ間の連携や協業の活性化
- (3) 投資先の継続支援とM&Aによる事業領域拡充
- (4) ESG経営を踏まえた安定的な医療材料供給体制の検討
- (5) 内部統制とコンプライアンスの継続と深化
- (6) グループ管理意識向上と本社機能の拡充



【目次】

1. 2025年5月期 第1四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
3. 今期業績の見通し
- 4. 当社グループに関するご案内**



【基本方針】

～積極的投資とグループ機能向上による バランス経営の実行～

私たち、ヤマシタヘルスケアグループは、「人的資本」を中心とした積極的な成長投資のもと、共に働く人々にとって魅力ある組織を目指します。



【主要施策】

2027年5月期に向けた新中期経営計画では、次のような「主要施策」を掲げ、「経営目標」の達成に向けて邁進します。

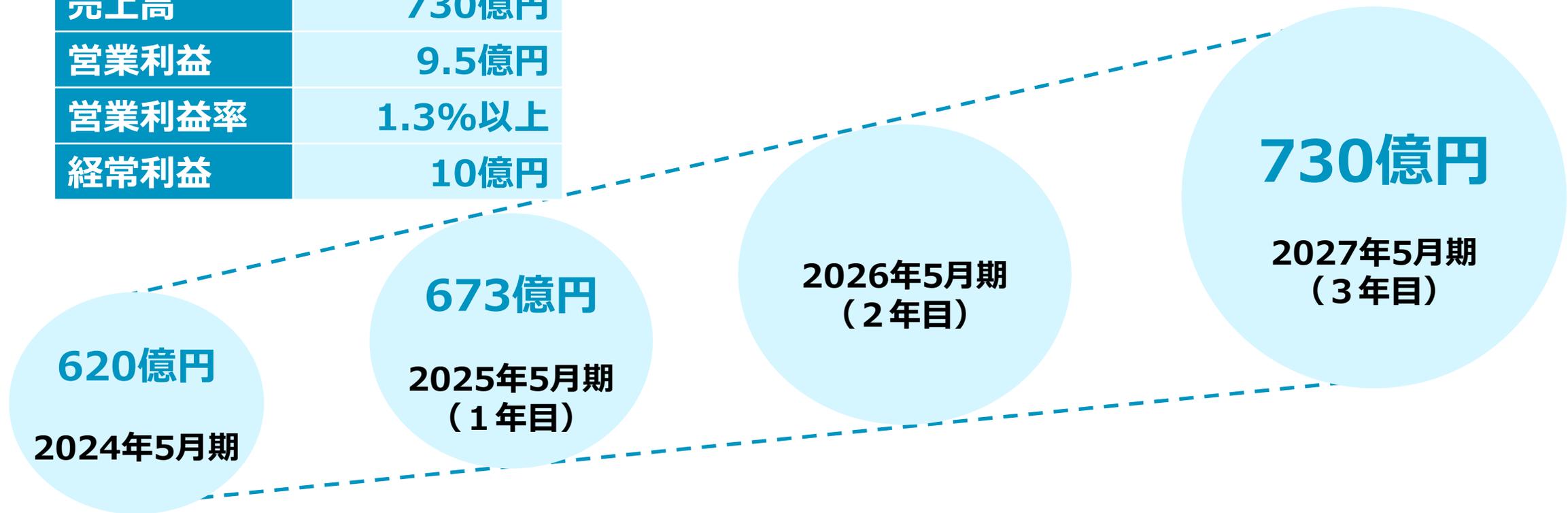
- (1) 人的資本経営の推進
- (2) グループ間連携による新たな価値の創出と生産性向上
- (3) 持続的成長に向けた投資の実施
- (4) ESG経営による地域社会への貢献
- (5) ガバナンス最優先の風土醸成
- (6) グループ本社としての体制確立の一体化と戦略機能の強化



【経営目標】

2027年5月期経営目標	
売上高	730億円
営業利益	9.5億円
営業利益率	1.3%以上
経常利益	10億円

本計画最終年度となる「2027年5月期の経営目標」





『資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応』について

当社は、資本コストを上回る資本収益性を確保するという観点から、新中期経営計画の主要施策への取り組みを通じて、当社株主資本コスト 6.28% を超えるROE（自己資本当期純利益率）、そしてPBR（株価純資産倍率）の向上を図ります。

※当社株主資本コスト 6.28% = リスクフリーレート（1%） + 当社β値（0.88） × リスクプレミアム（6%）

企業価値向上に向けた経営目標

経営指標	目標
ROE（自己資本当期純利益率）	10%以上
PBR（株価純資産倍率）	1.0倍以上
配当性向（株主還元）	30%以上

企業価値向上に向けた取り組み

- M&Aやパートナーシップ構築による収益性の向上
 - ヘルスケア分野の社会課題解決に資する投資
 - CGC推進による透明性・公平性の確保
 - 自己株式取得など機動的な資本政策
 - 株主・投資家との対話強化による経営改善
- この他、新中期経営計画の主要政策への取り組み

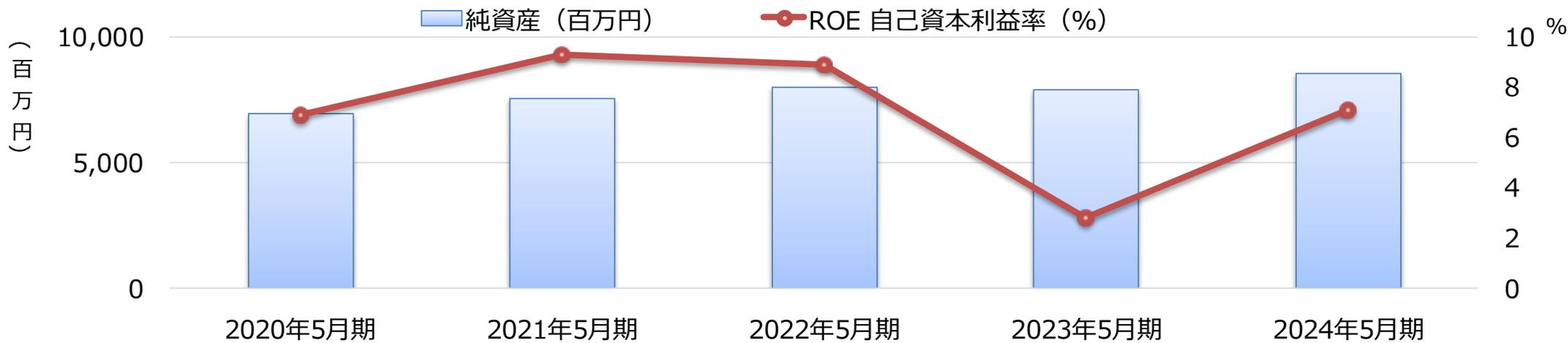


【経営指標①】 ROE（株主資本利益率） 10%以上



堅実な事業拡大を基本とし、収益性の維持・向上を図る

	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
純資産（百万円）	6,938	7,579	8,005	7,924	8,556
ROE 自己資本利益率（%）	6.9	9.3	8.9	2.8	7.1

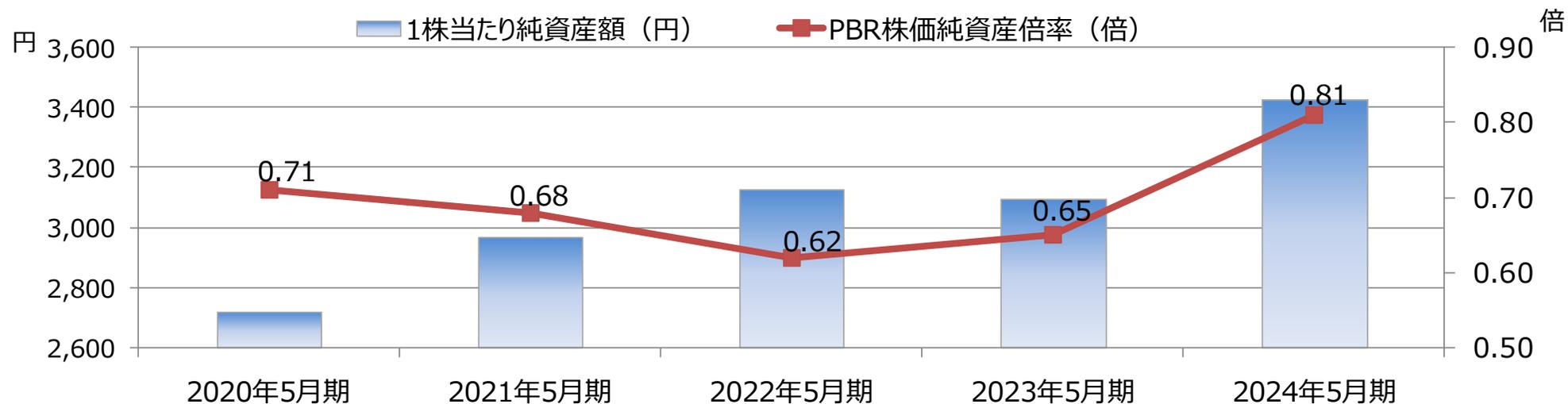




健全な資本構成を維持しながら株主価値の向上に努める

連結	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
1株当たり純資産額（円）	2,717	2,969	3,126	3,097	3,429
PBR株価純資産倍率（倍）	0.71	0.68	0.62	0.65	0.81

※PBRは各年度末日株価で算出しております。





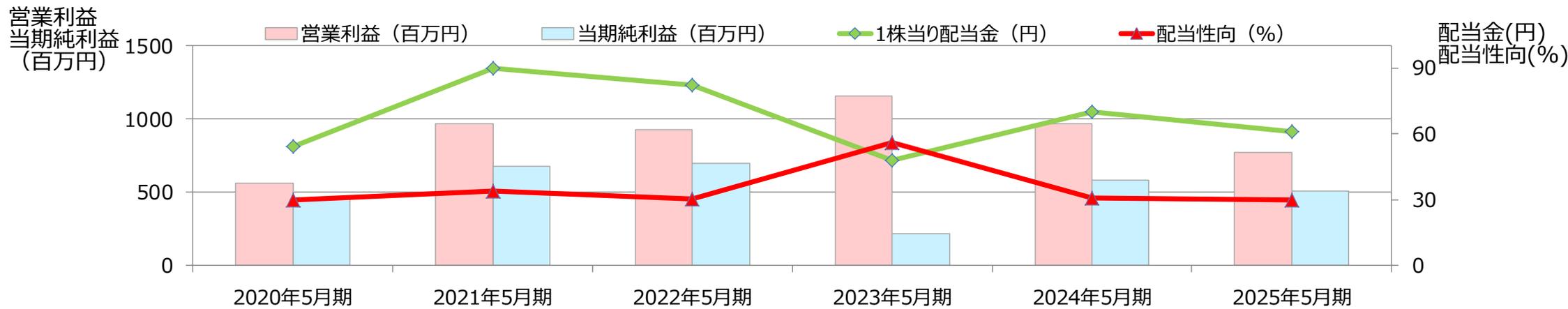
【経営指標③】 配当性向30%以上



将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定かつ継続的な配当を実施

配当性向	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期
1株当り配当金 (円)	54	90	82	48	70	61
営業利益 (百万円)	560	968	930	1,156	967	771
当期純利益 (百万円)	459	678	696	219	580	509
配当性向 (%)	30.0	33.9	30.1	55.9	30.7	30.0

↑ 予想数値





自己株式の取得終了に関するお知らせ

当社は資本政策の柔軟性や機動性の確保、そして株主還元などを目的として、自己株式の取得を進めておりましたが、終了いたしましたのでお知らせいたします。

- (1) 取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 : 133,000株 (上限)
- (3) 株式の取得価額の総額 : 350,000,000 円 (上限)
- (4) 取得方法 : 市場取引
- (5) 取得期間 : 2024年2月19日 ~ 2024年8月23日

- (6) 取得した株式の総数 : 86,800 株 (進捗状況 65.26%)
- (7) 株式の取得価額の総額 : 230,842,600 円 (進捗状況 65.96%)



【当社グループに関するご案内】



ESG経営への取り組み①



ESG基本方針を踏まえた当社の取り組み

当社グループの経営理念「地域のヘルスケアに貢献する」は、SDGsが目指す「誰ひとり取り残さない社会の実現」と強く結びついており、掲げるESG基本方針をもって、経営の推進やステークホルダー皆様に対する情報開示を行っております。当社グループのESG経営に関する方針とマテリアリティへの取り組み、および設定目標をご紹介します。

〔 Environment : 環境に対する取り組み 〕

当社グループは環境に対する方針で「CO2排出抑制」、そして「省エネルギー」を掲げ、地球温暖化の抑制やCO2排出量の削減に重点を置くなど、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。このため、当社グループでは「ガソリン・軽油の使用量削減」「電力使用量の削減」「省エネルギー車両への切り替え」について**対前年比減を重点目標に設定**し、2050年のゼロカーボンシティに貢献できるよう、引き続き取り組んでいます。



【当社グループに関するご案内】



ESG経営への取り組み②



【Social : 社会に対する取り組み】

当社グループは、社会に対する方針で「価値創造に貢献できる高い専門性を持つ人材育成」「多様性のある人材活用」を掲げ、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。国内外において、健康や福祉、人権・貧困、都市と暮らし、ジェンダー平等や教育などさまざまな社会課題が顕在化しており、ヘルスケア領域を主軸に社会インフラを担っているという事業特性上、この課題は取り組まなければならないことであり、果たすべき役割も大きいものと考えます。

当社グループでは2027年5月期を最終年度とする中期経営計画では「人的資本経営の推進」を掲げ、**「人的資本」を中心とした積極的な成長投資のもと、共に働く人々にとって魅力ある組織**を目指します。



【当社グループに関するご案内】



ESG経営への取り組み③



【Governance : ガバナンスに対する取り組み】

当社グループは、ガバナンスに対する方針で「コンプライアンス遵守」「高度な倫理性に根ざした事業活動」を掲げ、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。当社グループは、ヘルスケアを担う企業として、公的役割も担っているという事業特性上を認識した行動が求められています。

当社グループでは、「コンプライアンス遵守」「高度な倫理性」を重点課題として掲げ、役員および従業員が社会課題に取り組むことができるよう、**毎年度定期的に教育訓練や理解度向上に向けた活動を実施**しています。



【当社グループに関するご案内】



株主優待制度

〔対象となる株主様〕

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1单元（100株）以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回（株主総会後8月下旬）、株主優待を実施しております。

〔優待の内容〕

保有株式数および継続保有期間に応じて優待品を贈呈いたします。 （当社オリジナルクオカード）

保有株式 /保有期間	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100～999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当



- ※1. 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
- ※2. 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
- ※3. 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

※証券会社の貸株サービスをご利用の株主様は、株主優待の対象から外れる場合がございますので、詳しくはご利用の証券会社にお尋ねください。

本資料は、当社の事業内容等につきご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき、当社が作成したものです。今後の業績等については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

お問い合わせ先

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 経営企画室 総務課
T E L : 092-402-2922 F A X : 092-402-2962
E - M A I L : legal@yamashitaika.co.jp
U R L : <https://www.yhchd.co.jp/>



←当社からのメールの配信を希望される方はこちら

三菱UFJ信託銀行メール配信サービス RIMSNET よりご登録下さい。
登録後、当社が開示資料をホームページに掲載した場合、速やかに
ご案内が届きます。